

（４）わたしたちのくらしと森林

①森林のはたらき

森林ではたくさんの木が大きく根を張ることで、山が崩れること^{くず}を防ぎます。木は光合成^{こうごうせい}をし、二酸化炭素^{にさんかたんそ}を吸収^{きゅうしゅう}して成長するため、地球温暖化^{おんだんか}の防止に役立っています。森林は雨水をたくわえ、ゆっくりと川に流す「ダム」のようなはたらきをしています。

森林は、動物や鳥など多くの生き物のすみかとなり、レクリエーションなどを通じて、わたしたちの安らぎの場にもなっています。

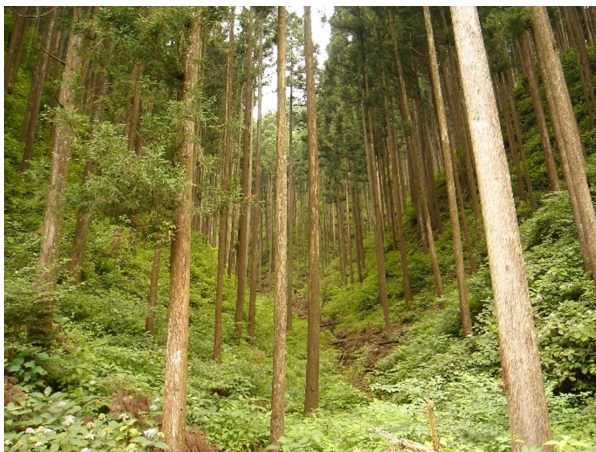
わたしたちの身の回りには、木を原料とするものがたくさんあります。家や家具などの木材で作られたもののほか、本やティッシュペーパーなどの紙の原料としても使われています。



小学校の学習机やイスも鹿沼産の木材で作られている

②森林のはたらきを守るために

森林が十分なはたらきをするため、木が混みすぎないように、間の木^こを切って枝をのばせるようにしてあげます。これを間伐^{かんばつ}と言います。



適切な間伐^{かんばつ}がされた森林
太陽の光が中まで射しこんでいる

成長したスギやヒノキなどの木は伐^きって木材として使い、そしてまた若い木^{わか}を植えて育てます。森林のはたらきを守りながら資源を使うためには、それらを繰り返していくことがとても大切なことです。